

学校教育目標	「社会に貢献するストリートスマートの育成」 生徒一人ひとりを大切に、社会に貢献する人を育てるために ・自尊感情を高める ・豊かな心と健やかな体を育む ・自主自律の精神を身に付ける ・確かな学力を身に付ける 教育を進めます					
	学校概要	創立 46 周年	学校長 亀田 時雄	副校長 二瓶 武志	2 学期制	一般学級: 9 個別支援学級: 3
児童生徒数: 272 人		主な関係校: 藤の木小学校 南小学校 岡村小学校 山王台小学校				

教育課程全体で 育成を目指す資質・能力	〇〇中 ブロック	小中一貫教育推進ブロックにおける 育成を目指す資質・能力を踏まえた 「9年間で育てる子ども像」と具体的取組
コミュニケーション能力	藤の木小学校 藤の木中学校	思いや考えを伝えるように表現し合い、 より望ましい方向性を見出し進んでいこうとする子ども ・アクティブラーニング、ユニバーサルデザインを意識した授業研究会の推進 ・児童生徒指導や特別支援教育の情報交換を実施 ・小中合同研修会を活用したカリキュラムマネジメントの推進 ・小中合同学校運営協議会の効果的な活用 ・小学生対象の部活動体験等の機会の設定

中期取組目標	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒と教職員の信頼関係を絶えず築き、生徒一人ひとりを大切に教育活動を推進します。 ・教職員研修の充実を図り、チームワークとコミュニケーションを大切に協働体制を推進します。 ・子どもの交流、小中合同の研究・研修を充実させ、小中一貫カリキュラムのマネジメントに努めます。 ・学校運営協議会を基に、保護者・地域との協働による学校づくりを進めます。
--------	--

重点取組分野	具体的取組
知 生きてはたらく 知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> ・誰もがわかる、見通しのある授業を目指して、授業のめあての提示・視覚を活用した授業づくり・個を支援する取組の検討をします。 ・職員間で授業の見学等を行い、互いの良い点や改善点を発見できる機会をつくりまます。
徳 豊かな心	<ul style="list-style-type: none"> ・学級で安心して過せない生徒をピックアップし支援していくことで、その子どもを中心とした学級づくりを行う。 ・人権作文を書くことを通して、人権に対する意識を高める。 ・講師を招いての職員研修を行い、教職員の人権意識を高める。
体 健やかな体	<ul style="list-style-type: none"> ・誰もが楽しみながら運動に参加できるように、ルールを柔軟に設定した体育的行事や学年行事を行います。 ・学校保健委員会や保健だよりを通して、健康な生活実践に向けて生徒の主体的な取り組みを啓発します。 ・昼の放送でぱくぱくだよりを紹介するなど、食への興味を引き出す取り組みを行います。
公開 キャリア教育	<ul style="list-style-type: none"> ・自分づくりパスポートを活用し、自分を知り、自己の生き方を考える時間を設定します。1年次は職業講話、2年次は職場体験に向けての活動を通して、職業選択や進路実現への意識を高めます。卒業後の一人ひとりの進路選択につながるよう、学年に応じた調べ学習などの進路学習に取り組まます。
いじめへの対応	<ul style="list-style-type: none"> ・全校集会での講話や、いじめ防止啓発ビデオを視聴し、一人ひとりが考え、振り返ることによりいじめについての理解を深めます。また、その取組を通して各学年、学級のいじめ防止につなげます。 ・年間3回以上、生活アンケート等を実施し、それらを参考に生徒の「居場所づくり」「絆づくり」を意識した集団作りを行います。また、いじめと思われることに対しては、学年等で組織的対応をします。
人材育成・ 組織運営(働き方)	<ul style="list-style-type: none"> ・担当した仕事に取り組む中で、経験に応じた力量形成に努めます。 ・各部署の打ち合わせの持ち方を工夫し会議時間を削減しつつも、各部署での情報共有を確実にし組織力の向上を図ります。 ・月に1日、定時退勤日を設定します。時間外勤務時間が長時間になっている職員と管理職で時間外勤務を減らす方法を相談します。
特別支援教育	<ul style="list-style-type: none"> ・全職員が特別支援教育についての理解を深め、生徒それぞれのニーズに対し、チームで支援できるよう努めます。 ・「個別の支援計画、指導計画」を有効に活用できるよう、全職員で情報共有し、生徒や保護者に寄り添った支援を目指します。
地域連携 学校運営協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・サマーフェスタや健民祭等、地域行事に参加し、生徒や教職員と地域の方々と連携をはかります。 ・学校評価アンケートを、生徒、保護者、学校運営協議委員及び教職員に対して実施し、本年度の反省と次年度に向けての改善をはかります。 ・毎月発行する学校だよりや地域での連絡会、学校運営協議会を通し、本校の様子を積極的に発信します。